

卒業の認定方針

(卒業までに身につける能力を定めた基本方針)

【建築学科】

- ・ 建築を多面的な視野で捉え、関連する分野との連携に長けた円滑なコミュニケーションができる。
- ・ 社会の変化から未来を汲み取り、専門的な技術力をベースに価値ある場所を提案できる。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている。

【インテリアデザイン学科】

- ・ インテリアを多面的な視野で捉え、関連する分野との連携に長けた円滑なコミュニケーションができる。
- ・ 世の中の流れを敏感に察知し、人の暮らしにとって価値ある空間を提案できる。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている。

【商品企画デザイン学科】

- ・ 社会への分析的な眼差しで、編集的な視点から新しい価値を示す企画や商品を提案できる。
- ・ 造形やモノづくりのプロセスを学んだ体験からプロデュース能力を兼ね備えている。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている。

【グラフィックデザイン学科】

- ・ ニーズを汲み取るコミュニケーション能力を備えている。
- ・ 社会の変化に柔軟に対応し、多様な媒体を視野にデザインの企画や表現が提案できる。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている。

【マンガ・アニメーション学科】

- ・ クライアントや取引先と仕事上のコミュニケーションが出来る能力を備えている。
- ・ マンガ家・アニメーター・イラストレーター・作家として要求に応える技術を身に付けている。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている。

【CG・ゲーム学科】

- ・ クリエイターとして主体的・継続的に創作への可能性を追求する姿勢を身に付けている。
- ・ コンピュータグラフィックスを使ったコンテンツ制作の基本技術を備えている。
- ・ 積極的かつ謙虚に自分の個性を組織や社会の中で活かす意欲を持っている

卒業の認定について

校長の行う卒業の判定は学年末におこなう卒業・進級判定会議にて、試験、平素の成績、出席日数等により行う。

卒業条件

- ①卒業制作を行っていること。
 - ②成績評価がすべて C 以上であること。
 - ③原則として年間総授業時間数の 80%以上出席していること。
- 上記の条件をすべて満たした者は校長が卒業を認定する。

卒業判定会議

通年の評価において再試・追課題・指定登校の後なおかつ D 評価の者は卒業判定会議にかかるものとする。